

R P P Cメール

リサイクルポート推進協議会

第581号（平成27年6月3日発行）

【今週号の主な内容】

■ 《今週の報道発表》

今週の報道発表はございません

■ 《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 汚染土壌事業化PTの次回WGの開催について

■ 《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 名古屋港の新土砂処分場整備に向けた各種調査開始
2. 富山県、富岩運河の公害防止対策事業で今年度から覆砂工事
3. 茨城県、石炭灰次期処分場計画でケーソン式護岸に今年度から着工
4. 環境省、茨城港内公有水面埋立で大臣意見を国土交通大臣に提出

=====

1. 汚染土壌事業化PTの次回WGの開催について

下記日時にて開催予定となっておりますのでご確認ください。

記

日 時：平成27年6月30日（火）

13：30～14：30 WG②、⑥

14：30～15：30 WG③・④

（今回はWG①はありません）

場 所：みなと総研3階会議室

【事務局】

=====

1. 名古屋港の新土砂処分場整備に向けた各種調査開始

中部地方整備局名古屋港湾事務所は、名古屋港の航路・泊地浚渫で発生する土砂を投入する新土砂処分場整備に向けた取組を今後本格化させる。中部空港隣接海域を念頭に、現在「名古屋港新土砂処分場空港近接施工影響検討業務」を公示中で、空域制限区域での施工法などを検討する。対象海域では昨年からの漁協の協力を得て周年を通じた漁業実態調査などが進んでおり、今後取りまとめの段階へと進む。

名古屋港ではポートアイラン地区において浚渫土砂を受入れてきているが、受入に必要な護岸の嵩上げ等の限界に近付いている。また大規模地震等によって積み上げた土砂が崩れて航路を埋没させ、名古屋港の機能を麻痺させる危険性もある。公示中の業務の内容は新土砂処分場における▽護岸築造の施工検討、▽揚土等の施工検討、▽排水路の施工検討、▽施工手順の検討、▽実施課題の検討、などからなっている。履行期間は来年2月末。

【港湾空港タイムス】

2. 茨城県、石炭灰次期処分場計画でケーソン式護岸に今年度から着工

茨城県は茨城港常陸那珂港区の石炭灰次期処分場計画で、県が実施するケーソン式護岸の全区間に今年度から着工する。

東京電力火力発電所から発生する石炭灰を投入する次期処分場は、常陸那珂港区中央ふ頭地区に整備するもので面積 56ha。護岸は陸側がケーソン式、沖側が鋼板セル式。東京電力が負担して県が整備することになっており、ケーソン式護岸部分は県が工事を行い、鋼板セル部分は県が関東地方整備局に委託する。

【港湾空港タイムス】

3. 茨城県、石炭灰次期処分場計画でケーソン式護岸に今年度から着工

茨城県は茨城港常陸那珂港区の石炭灰次期処分場計画で、県が実施するケーソン式護岸の全区間に今年度から着工する。

東京電力火力発電所から発生する石炭灰を投入する次期処分場は、常陸那珂港区中央ふ頭地区に整備するもので面積 56ha。護岸は陸側がケーソン式、沖側が鋼板セル式。東京電力が負担して県が整備することになっており、ケーソン式護岸部分は県が工事を行い、鋼板セル部分は県が関東地方整備局に委託する。

【港湾空港タイムス】

4. 環境省、茨城港内公有水面埋立て大臣意見を国土交通大臣に提出

環境省は5月29日、国土交通大臣から照会のあった茨城港内公有水面埋立てについて、公有水面埋立法に基づき環境大臣意見を国土交通大臣に提出した。

同計画は、隣接する火力発電所から排出される石炭灰等を用いて公有水面を埋立て、ふ頭用地、保管施設用地、緑地及び道路用地を整備するもの。

環境大臣意見は次の通り。

①石炭灰の最終処分場をより長期的に有効活用する観点から、石炭灰排出量の一割程度の埋立量を削減することを目指し、以下の措置を講ずること。

▽廃棄物の減容化を一層推進すること、▽新利用技術の実用化や利用分野の拡大に努めるとともに、石炭灰の排出抑制を図るよう、隣接する火力発電所の運営事業者に要請すること。②水質汚濁防止に十分配慮するとともに、水質監視に万全を期し、かつ必要に応じて保全措置を講ずること。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）
木村 竜也 東京都
梅木 重光 (株)酒田港リサイクル産業センター
紫牟田 和隆 光和精鉱(株)
新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####